

# 情熱通信



2022.11月号

## 明光義塾 情熱空間グループ

ホームページURL

: <https://www.946jp.com/meiko/>

フェイスブックページ

: <https://www.facebook.com/jounetsukukan/>



## 読解力

教育改革が進む中で、読解力の重要性が高まっています。その一方で、国際的な調査では日本の生徒の読解力が下がっているという指摘もあります。読解力について考えてみましょう。

### ①読解力ってどんな力

「OECD 生徒の学習到達度調査 (PISA)」という国際的な調査があります。PISAでは「自らの目標を達成し、自らの知識と可能性を発達させ、社会に参加するために、テキストを理解し、評価し、熟考し、これに取り組むこと」を「読解リテラシー」と定義しています。日本では「PISA型読解力」とも言われ、身につけたい力として注目されています。読みとる素材は、文章だけではありません。国語の教科書にも、ポスターや新聞などの読みとりが載っています。図や絵からも情報を読みとり理解する、ということがポイントです。

### ②PISAの結果で見る、日本の15歳の読解力

PISAは15才の生徒を対象として、読解リテラシー、数学的リテラシー、科学的リテラシーを調べています。2018年のPISAでは、読解リテラシーが調査の中心分野でした。この時、日本の生徒の読解リテラシーは前回の調査から平均得点が下がりました。・テキストから情報を探し出す問題・テキストの質と信ぴょう性を評価する問題などで、正答率が比較的低くなっていました。一方、生徒への質問調査では読書を趣味と答えるなど、前向きにとらえる生徒ほど読解リテラシーが高い傾向にありました。

### ③読解力を高めるには？

知らない言葉は、意味を調べて覚えよう

たとえば、夕方の時間帯を表す言葉には「夕暮れ」「黄昏 (たそがれ)」などがあり、意味が少しずつ異なります。新しい言葉を覚えると、文章をより深く理解することができます。知っている言葉が増えれば、読解力に加えて思考力も高まります。辞書を使い、言葉の意味を調べる習慣をつけるとよいでしょう。

要約をしよう

要約は、話の内容や書き手の主張を正しくつかむのに役立ちます。また、要点をおさえて伝えることができるようになります。段落ごとの関係や中心となる文を見つける練習をしましょう。

文章を読んだあとの感想をまとめよう

「自分が感じたこと・考えたこと」をまとめる際にも、より深く文章を理解しようとするため、読解力が高まります。

図表などが示す情報も整理しよう

文章に加えて図表などがある場合は、何を示すものなのかをおさえ、文章と組み合わせることで全体の情報を整理してみましょう。



## 11月スケジュール

11月 1日 (火) 定例学習報告会スタート

11月 3日 (木) 文化の日ですが授業があります。

11月10日 (木) 中3学力テスト総合C

11月19日 (土) 中3生の北海道学力コンクールが行われます。

11月23日 (水) 勤労感謝の日のため休み (30日に振替授業あり)

<https://www.946jp.com/meiko/newsletter.html>

↓過去の情熱通信  
はこちらから!



## ABCDの法則

今月も朝倉千恵子社長の言葉をお借りさせていただきます。いっそのこと、このコラムは朝倉語録シリーズの紹介の場としようかと思っています。

さて今月はABCDの法則です。法則の中身は、

- A：当たり前のことを、
- B：馬鹿にしないで、
- C：ちゃんとやる。こういう人を
- D：できる人と言う。

初めて聞いたときは、耳が痛くなりました。当たり前のことをきちんとしていても、当たり前のレベルが違う人からすると、当たり前のことをやっていないと見られます。まずは、自分の中の当たり前を馬鹿にしないで反復する。そして、当たり前のレベルを少しずつ上げていこうと思わされた法則でした。

釧路愛国教室 瀬賀 伸貴 TEL 0154-32-7870  
〒085-0051 釧路市光陽町14-8

## 七五三

**十一月(霜月・しもつき)** 霜が降りる頃であることから、「霜月」と呼ばれるようになったというのが一般的のようです。11月は文化の日と勤労感謝の2つの祝日があり、秋の行楽シーズン真っ盛り。各地で様々なイベントが開催されますが長い歴史を持つ伝統の行事やユニークな記念日なども沢山あるとても興味深い月なんです。11月11日はポッキー&プリッツの日になっています。また忘れていけないのは七五三ではないでしょうか。七五三は3歳の男女、5歳の男の子、7歳の女の子が11月15日前後に晴れ着に身を包んで神社にお参りするという、古式ゆかしいイベントですよね。七五三の起源は大変古く、平安時代の貴族文化にあるとされています。現代のように年齢を決め儀式を行うようになったのは、江戸時代中期頃です。

釧路春採SC教室 安田 光則 TEL 0154-65-6458  
〒085-0813 釧路市春採7-1-48

## 全員からの100点を目指すが故

先日、当別町内でカラオケや手品、日本舞踊などの発表をするチャリティーフェスが行われました。私は三味線演奏で参加させていただくことになり、2か月ほどほぼ毎週1時間から3時間ほど練習をしていました。私の全盛期は週6時間の稽古をしていましたが、場所の都合もありそれはできず……ただ、出演する以上は最高のパフォーマンスをと、今やれることはやったつもりです。

一人演奏の都合上、ミスタッチも全てマイクに入ることまかしのきかない状況のため、動画を見ての私の評価は65点、昔の私も知っている祖母(千葉県在住)の評価は80点(双方練習不足も加味)になりました。客席の反応としては祖母の方がより近い気もしますが、自分も含め100点と言い切れるようにしたい。そのためには現状に満足せず120点の練習をしなければ、と思います。

当別教室 平山 由香利 TEL 0133-23-2228  
〒061-0233 石狩郡当別町白樺町163-38 1F

## 幕府

日本史には鎌倉幕府、室町幕府、江戸幕府と主に三つの幕府が登場します。では、幕府とは何なのか？武家の棟梁が政治を執り行うのが幕府であるというのが定説ですが、幕府の語源である中国での本来の意味は将軍が指揮をとるための場所を「幕府」と呼んでいました。

「幕」は今風に言うとテントです。広大な中国では戦争をするにも大遠征が必要で、どこかに陣地を置くときには将軍の幕(テント)を中央に張り、周りに参謀や兵士の幕を張っていました。三国志の五丈原の場面では諸葛亮が居る幕が幕府になっていたという訳です(厳密には近衛大将の別称である等の他の意味もあります)。転じて日本では征夷大将軍が指揮をとる場所が幕府と呼ばれていたようです。当時の鎌倉幕府はひょっとして東国を監視するだけのものと認識されていたのかもしれませんが。

釧路鳥取教室 藤井 聡史 TEL 0154-65-9933  
〒084-0907 釧路市鳥取北10-5-22

## 個別指導という選択②

(前号の続き)当教室で使用しているようなICT教材が公教育においても個別最適化された授業を運営するのに大きな効果を発揮するのではないかと感じています。AIを用いた個別最適化されたカリキュラムの自動生成は、控えめに言ってかなり強力です。もしこれが学校でも使われるようになれば、どんなに良いだろうか、とよく思います。atama+という名前の教材なのですが、とはいえまだ現状では1対40という生徒比率で用いるのはかなり難しいでしょう。そこが課題ではありますが、いずれその課題も何かしらの形で解決するのではないかと思います。(アプリとそれを取り巻く環境は日進月歩で常に変化していますしね。)もしそうなれば、我々の仕事は必要なくなるかもしれませんが、よりよい未来のためには多少の犠牲もやむなしと個人的には思います(苦笑)。

中標津教室 堀 正太 TEL 0153-74-0900  
〒086-1007 標津郡中標津町東七条南7-8 2F

## 久々の受験勉強

9月の終わりに海事代理士試験を受験してきました。今年4月の知床遊覧船沈没事故に際して、海事における労務管理に興味を持ったのが受験のきっかけです。社会保険労務士ではありますが、勉強を進めてみるとやはり知らないことの連続でした。さて、合計6割得点で合格とされるこの試験ですが、8割強の得点でしたので、転記ミスや氏名・受験番号の記載忘れ等がなければクリアできそうです。基本的に晩酌しながら(笑)、期間85日、総学習時間300時間強の受験勉強でした。「受かる受からないではなくて、何点を取って合格するかをまず決めなさい！」受験勉強の心得として、そういつも偉そうに子ども達に言っているわけですが、今回は9割得点での上位合格を目標としていただけに、それをクリアできなかったのが悔しいです。というわけで、二次試験(口述試験)対策の勉強も継続中であります。

株式会社 情熱空間  
代表取締役 三木 克敏